



世田谷区議会議員  
民主党無所属連合政調会長

キッズ&シルバーファースト!  
親子と高齢者がゆたかに暮らせる世田谷を!

# 風間ゆたか 区政報告レポート

<http://kazamayutaka.com/> ⇒ほぼ毎日ブログを更新中!

【お問合せ先】 風間ゆたか事務所 世田谷区下馬3-24-19  
TEL&FAX:03-6914-9053 e-mail:kazama@kazamayutaka.com



## 2009年度に新たに実現する政策

風間は1年間、民主党無所属連合の政調会長として、政策面で会派を取りまとめてきました。区民の皆様からのご意見ご要望を伺い、これを反映させた予算要望書を作成し、区議会では政策提言を行って参りました。2009年度、我々が要望してきたことの中から、世田谷区が新たに取組む主な政策をご報告します。

### 子どもを産み育てる環境の整備

#### 【保育待機児対策】

2年前より待機児解消の具体策を提案してきましたが、受け入れ枠の拡充を前倒しで実施。待機児激増に応じるよう要求しており、4月末に緊急対策が提示される予定。

#### 【病児・病後児保育事業の拡充】

世田谷5地域に1箇所ずつ病児施設を確保せよ、と要望してきましたが、北沢地区には医療機関併設型、砧地域には医療機関連携型、玉川地域には保育施設併設型で設置予定。

#### 【出産費用助成】

世田谷近隣での出産費用は負担が大きい為、区独自の助成を要望してきましたが、第3子以降の出産時及び申請時に世田谷区在住の保護者に対して、費用の一部助成が決定。

#### 【特定不妊治療費助成】

不妊治療の費用負担も大きい為、区の助成を要望してきましたが、都の助成認定を受けた特定不妊治療をしている区民に対し、1回10万円、上限2回までの助成が決定。

#### 【出産前後のサポート事業拡充】

出産前後の保護者サポートをもっと拡充せよ、と要望してきましたが、新生児訪問を生後4ヶ月に拡大し、さんさんサポート事業の利用期間を、妊娠届出の提出～産後1年まで延長することが決定。

#### 【両親学級の土曜日実施】

出産前の親学級や定期健診の一部は平日にしか行われておらず、共働き世帯の為に土曜日実施を要望してきましたが、今年度は両親学級を年間10回、土曜日実施が決定。

### 風間ゆたか プロフィール

73年 東京生まれ(教員と専業主婦の長男)  
95年 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業  
95年 株式会社ベネッセコーポレーション入社  
00年 株式会社ウィル・シードの創業期に転職  
03年 早稲田大学大学院MBA非常勤講師  
04年 株式会社ウィル・シード取締役役に就任

### 高齢者サポートの拡充

#### 【健康維持活動の支援】

年金生活をする高齢者達の健康維持活動の費用負担を軽減させられよう、助成を要望してきましたが、一定の条件を満たすことで高齢者団体への助成が決定。

#### 【高齢者実態調査】

老老介護や認知介護による悲しい事件を未然に防ぐ為に高齢者世帯全戸の実態調査を要望してきましたが、今年度65歳以上の高齢者世帯全戸の調査が決定。

#### 【認知症高齢者グループホームの整備推進】

これまでなかなか整備が進まなかった認知症高齢者グループホームですが、今年度未整備地区に関しては区独自の助成制度を設け、整備推進することが決定。

### 区民主体の安全安心まちづくり

#### 【NPO活動の支援】

区政における第2のパートナーとしてNPOをより支援・活用していくべき、と要望してきましたが、区がNPO提案型共同事業を導入していくことが決定。

#### 【新型インフルエンザ対策】

1年前より風間は議会で真っ先に対策の必要性を訴えてきましたが、昨年度は補正予算で対策費が計上され、今年度は区民・事業者の意識啓発、保健医療体制整備、予防物品の備蓄などに予算が計上。

#### 【事業継続計画(BCP)の作成】

大災害時後も必要な業務が継続できるよう、民間企業がすでに取り入れている事業継続計画(BCP)に着手せよ、と要望してきましたが、区は調査をもとに作成中。

06年 社員数10倍・売上20倍になり同社引退  
07年 世田谷区議会議員選挙にて当選  
文教常任委員会副委員長に選出  
現在 早稲田大学大学院 非常勤講師  
NPO法人国際学生ボランティア協会理事

#### 【家族構成】

妻(会社員)  
長男・次男  
(保育園通園)

# 世田谷区の 選挙管理委員に関して 改善のメスを入れる!

議員提出議案に賛同し、署名

**「世田谷区選挙管理委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」**

～選挙管理委員の仕事や報酬をご存知ですか?～

世田谷区の場合、選挙管理委員会の定例会は月3回。1回30分～1時間以内で終了しているようで、臨時会も、昨年度は1回のみ。(選挙がある年で多い年でも7回程度とのことです。)他の会合に出て行く仕事もあるとはいえ、**報酬は委員長が月額29万4000円、委員長職務代理が25万5000円、委員が24万4000円**です。この他に、1回につき6000円の費用弁償が支払われます。風間は、この報酬のあり方に関しては、地方自治法で定められている本来の原則(日額化)に直すべきと考え、この議員提出議案に賛同し、署名しました。結果的に賛成は民主党の中の5名と政党に属さない6名のわずかに11名。反対多数で否決となりました。

**選挙管理委員は元区議会議員以外の人に!**

～選挙管理委員は全員が元区議会議員!～

選挙管理委員の選挙は、4年毎に区議会議員52人の投票により上位4名が選出されます。これまでの4年間、4人の委員は皆元区議会議員の方でした。風間は選挙管理委員が、区議会を引退した方の「天下り」的なポストであってはならないと考え、民主党区議3名の同志と共に議員経験のない地域の方に承諾を得て投票しました。残念ながらこの方は当選せず、H21年4月からの来期も選挙管理委員は全員が元区議会議員の方となります。

引き続き、民間企業出身のコスト感覚をもって、区政の無駄や利権構造の改善に努めて参ります!ご意見やご支援の声を是非お寄せ下さい!

## 保育環境改善に向けて 待機児保護者と共に活動!

～今春1500人以上認可保育園に入れない現実が～

この4月に向けた認可保育園入園申込者数は3350人以上と、前年より約500名多く、約2割増加となりました。一方で認可保育園の入園可能数は1700強という状況ですから、**半数近くの申込者が入園できなかった**わけです。この状況に問題意識を持たれた保護者の方々がWEB上で呼びかけ、陳情活動をしようということになり、風間も声をかけられました。

風間も長男・次男それぞれで認可保育園の待機児保護者を経験していますから、陰ながら活動に参加しました。結果的に、わずか**2週間程で3000名以上の署名が集まり**、議会に提出され、4月の委員会で審議されることとなりました。

引き続き、唯一の現役保育園児保護者区議として、保育環境の改善には力を入れていきます。この2年間、ご紹介やメールなどで、たくさんの方から「保育園に入るにはどうすれば良いのか?」という相談を受けます。お困りの方がいらっしゃいましたらいつでも相談に応じますので、お気軽にご連絡下さい!

# 区議会での質問は 保育・教育分野を中心に 詳細追求&具体的提言!

2009.2.26 第1回定例会 一般質問要旨

- 総合的な学習の時間の削減に伴い、**教科日本語時間数を改善**せよ。
- 教育委員会は民間企業や地域人材の協力を仰ぎ、**キャリア教育を充実**させよ。
- 教育委員会は保護者がより関与しやすい環境づくりを目指し、**PTAとの関係を改善**せよ。
- 保育園待機児の激増**に関して、区は見込みの甘さを認識し、緊急対策として区長は大胆な政治決断をせよ。
- 災害時の危機対応**として、区内諸団体への危機対応講習を実施せよ。
- 防災施策と称した**旭小学校周辺地区の道路拡幅**に関しては、住民理解が得られない場合は改めよ。

2009.3.18-24 予算特別委員会 質疑抜粋

【文教領域】

Q:**情報モラル教育**についてはどのような状況か?

A:小学校1校、中学校1校を指定し、より良い情報モラル教育の為の研究を進めている。

Q:**いじめに対する学校側の対応**について教育委員会はどのように管理職の指導をしているか?

A:指導者の派遣、校長から事情聴取をし直接指導する等の対応をしている。

Q:**日本語教育**に関しては特区ではなくなったはずだが、何故その後の対応などを教育委員会で議論せず、議会にも報告せず、事務局で進めたのか?

A:事務手続き上で処理を行った。

Q:PTA役員などからは大きな負担がかかっているという相談を時折受けるが、教育委員会の認識は?

A:保護者の要望も検討し、より良い関係を築いていく。

【総括領域】

Q:**保育園待機児解消**に向けて以下を検討すべきでは?

- ・賃貸物件による保育園・保育室分園
- ・実績ある認可外保育施設への利用者助成

A:保育の安全性確保ということを重視していきたい。

Q:**認可保育園申込者から不満の声**としてあがっている受付対応や選考過程の透明化など改善できないのか?

A:親身で丁寧な対応を行うよう、担当職員を指導して参りたい。選考に関しては入園案内やホームページなどでご理解を頂いている。

Q:共働き世帯の為に、**定期健診や親学級の土日実施**を求めてきたがどうなっているか?

A:今年度は年間53回の母親学級の内、10回を両親学級として土曜日実施を試行する。